



元気に出かけて笑顔で帰ろう、 いつも心に安全意識

(公益社団法人大阪市シルバー人材センター安全標語)

2022年度傷害事故(2022年4月1日～2022年10月31日)の内容と分析

2022年度の事故発生状況 ()は2021年度

事故原因の分類	件数〈件〉			受傷割合〈%〉
	男	女	計	
転 倒	2(3)	1(1)	3(4)	50.0 (66.7)
転 落	1(0)	1(0)	2(0)	33.3 (0.0)
切れ・こすれ	1(0)	0(0)	1(0)	16.7 (0.0)
挟 ま れ	0(2)	0(0)	0(2)	0.0 (33.3)
合 計	4(5)	2(1)	6(6)	100.0 (100.0)

区 分	件数〈件〉			受傷割合〈%〉
	男	女	計	
就 業 中	4(4)	2(0)	6(4)	100.0 (66.7)
就 業 途 上	0(1)	0(1)	0(2)	0.0 (33.3)
合 計	4(4)	2(1)	6(6)	100.0 (100.0)

事故件数は6件と前年度同時期と同件数になりました。

このうち、入院を伴う事故が2件、また、骨折が2件、切創1件、打撲が3件となっています。

[事故の例]

① 8月 作業中 60歳代 男性

診療所2階廊下を清掃中、階段付近でふらつき、階段11段を落下。左大腿骨と左手首を骨折。左後頭部打撲。
→熱中症が原因と考えられています、適度な水分補給が重要！ 体調管理に気をつけましょう！

② 8月 作業中 70歳代 男性

商店街のごみ集積場で段ボールを解体中、左手のカッターナイフで自身の右上腕部を切る。8針を縫う切創。
→カッターナイフの刃を出しすぎ、勢いよく切ったことが原因です。慣れに任せることなく、慎重な取り扱いが求められます。

2022年度賠償事故件数4件！（前年度2件）

2022年10月現在、賠償事故が4件発生。4件全てが10万円を超える高額賠償事故となっています。

センターの『**会員就業規約**』では、センターが加入する保険で**補償できない場合は会員が負担すること**となっています。

【また、保険が適用されても免責金額内は会員負担です。】

現在の賠償責任保険の**免責額は、1事故あたり30,000円**となっています。

万一、**就業中に賠償事故を起こした場合は、会員に免責額等のご負担を求めることとなります**ので、賠償事故を起こさないよう十分注意のうえ就業してください。

就業する際の注意事項【必ずお守りください】

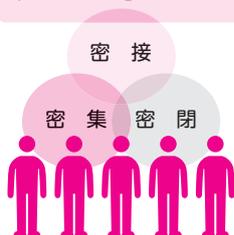
- ◎特定健診を受診するなど、体調管理と身体の異変の早期発見に努めましょう！
- ◎自転車就業先に通う場合は、必ず「自転車保険」に加入しましょう！（就業途上の賠償事故はセンターの保険の対象外です。）
- ◎就業する際は『仕様書』（請負）・『就業条件明示書』（派遣）に従って作業を行ってください！
不明なことは自分勝手な判断は避けて、必ずセンター担当者にご確認ください！
- ◎事故にあたり、事故を起こした場合は必ずセンターまでご連絡ください！
- ◎体調不良や都合で就業が困難になった場合は、事前にセンター担当者に連絡・ご相談ください！



新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、 会員の方々に徹底をお願いいたします。



「3つの密」を避ける



間隔はできるだけ2m



マスクの着用



症状がなくても着用

手洗いの徹底



帰宅時、手洗い、顔洗い
手洗いは石鹸で30秒程度